

電動昇降テレビスタンド BHV-1700FA

取扱説明書

※小さなお子様のご使用になる場合は※
保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様につき添ってください。

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。

本製品はテレビスタンドとして使用されることを目的としています。それ以外の目的で使用しないでください。

FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.

品質表示

型番	BHV-1700FA
外形寸法	幅 80.5cm × 奥行 45cm × 高さ 130cm (132~172cm)
材質	金属 (スチール)
表面加工	エポキシ樹脂塗装
原産国	中国
耐荷重	45 kg



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 製品の分解や改造、修理は絶対におやめください。思わぬ事故やけがの原因となり大変危険です。
- 本製品の内部または付近で火気を使用しないでください。火災の原因となるおそれがあります。
- 本製品は部屋の出入りを妨げる場所や、緊急時の避難を妨げる場所に設置しないでください。
- 本製品の連続昇降動作可能時間は2分間です。2分を超えて連続動作させないでください。誤って連続動作させた場合は、安全のためその後18分間は動作させないでください。モーターが過熱し、発火や故障の原因となります。



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

組み立てのご注意

- 電源プラグは取扱説明書内での指示を除き組み立て途中でコンセントに接続しないでください。思わぬ事故やけがの原因となるおそれがあります。
- 組み立てる前に各部品に不足や不備がないかご確認ください。不足や不備があった場合は直ちに組み立てを中止してください。
- 組み立ておよび設置、テレビの取り付けは大人2人以上で行ってください。
- けがや汚れを防止するため、必ず手袋を着用して組み立ておよび設置を行ってください。
- 組み立て時は周囲に何もない平らで広い場所で行ってください。
- 組み立て時は、床や壁、他の家具の傷を防止するために敷物を敷いてください。
- ボルトの取り付け前に、ボルト穴の異物をきれいに取り除いてください。
- ボルトは最初からきつく締めないでください。まず全てのボルトを仮締めし、きちんと組み合わさったことを確認してから、最後にしっかりとボルトを固定してください。

- 製品の使用前に、各部品がしっかりと固定されていることをご確認ください。
- 全てのパーツを正しく取り付け使用してください。
- プラスドライバーをご用意ください。

⚠ 使用上のご注意

- 電源をコンセントに繋ぐ前に、電圧が正常で、本製品の電源要件（AC100～240V、周波数 50/60Hz）を満たしているか確認してください。
- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。けがをするおそれがあります。
- 製品は床面が平らで、強度が十分な壁際に設置し、付属のネジで壁に固定して使用してください。不安定な場所で使用したり、固定せずに使用すると、転倒や破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 本製品は高さを調整可能ですが、高位置での使用後は、こまめに高さを下げることを強く推奨します。テレビの位置が高い状態は、低い状態に比べて地震発生時の揺れが大きくなりやすく、転倒のリスクが高まります。万が一の災害に備え、通常時は低い位置で使用してください。
- 本製品は電気により駆動します。本体が濡れたり、異音や異臭等の異常が発生したりした場合は、直ちに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災が発生するおそれがあり大変危険です。
- ACアダプターに記載された電圧以外では使用しないでください。感電や火災が発生するおそれがあり大変危険です。
- タコ足配線はおやめください。火災の原因となる可能性があります。
- 付属の電源ケーブル以外の使用はおやめください。火災や感電のおそれがあり大変危険です。
- 電源ケーブルに破損や異常が認められた場合は、直ちに使用を中止してください。火災や感電のおそれがあり大変危険です。
- 製品にぶらさがらないでください。転倒してけがをするおそれがあります。
- 濡れたものを載せないでください。破損や劣化、サビの原因となるおそれがあります。
- 耐荷重を超える荷重は加えないでください。転倒または破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 製品の片側だけに荷重をかけないでください。転倒または破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 強く引っ張ったり、無理な力を加えないでください。破損するおそれがあります。
- 高さの調整は、15ページの機能説明をよくお読みの上で行ってください。
- 本製品を動作させる際は、付近に人やペットがいないこと、動作に干渉する家具等がないことを必ず確認してください。可動箇所には挟まれてけがをしたり、製品とぶつかって物が倒れるおそれがあり大変危険です。
- 昇降を行う際は、手や指を挟まないように十分ご注意ください。けがをするおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり、コントローラーに触れたりしないでください。感電するおそれがあり大変危険です。
- 水回りの近くなど、湿気が溜まりやすい場所での使用はおやめください。製品の劣化や故障の原因となるおそれがあります。
- 電源ケーブルを引っ張ったり、結んだりしないでください。断線・破損して感電や火災の原因となるおそれがあります。
- 昇降する際は、コントローラーのボタンを複数同時に押さないでください。製品が破損したり予期せぬ動きでけがをするおそれがあります。
- 製品特性上、昇降部分などの可動箇所にはグリスが付着していたり、動作に伴う傷が発生したりするおそれがあります。予めご了承ください。
- 長時間同じ場所で使用すると、接地面が変形したり色移りする場合があります。必要に応じて保護シート等を使用してください。
- 本製品を移動させる際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。ケーブルの破損や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 防虫および殺虫剤、消臭剤や除菌剤などは直接製品に散布しないでください。劣化や変色の原因となるおそれがあります。
- 下記のような場所での使用はおやめください。劣化や色あせ、カビなどが発生するおそれがあります。
 - 直射日光に長時間さらされる場所
 - 冷暖房器具の熱や風が直接あたる場所
 - 高温多湿な場所

- 本製品のコントローラーは単4形乾電池を3個使用します。電池は別途ご準備ください。
- 電池のプラス (+) とマイナス (-) を逆に入れないでください。発熱・破裂・液漏れの原因となります。
- 新しい電池と古い電池、または種類の異なる電池（アルカリ電池とマンガン電池、充電式電池など）を混ぜて使用しないでください。発熱・破裂・液漏れの原因となります。
- 指定以外の電池（単4形乾電池以外）は使用しないでください。発熱・破裂・液漏れの原因となります。
- 充電式電池は使用しないでください。コントローラーの破損の原因となったり、発熱・破裂・液漏れの原因となります。
- 使い切った電池は、すぐに本体から取り出してください。発熱・破裂・液漏れの原因となります。
- 長期間使用しないときは、電池を取り出して保管してください。発熱・破裂・液漏れの原因となります。
- 電池から漏れた液が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。万一、目に入った場合は、こすらずに真水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。
- コントローラーは小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 市販の転倒防止ジェルマット等をご使用いただく際は、転倒防止製品側の取扱説明書（使用可能な素材など）をよくご確認ください。本製品の金属部（エポキシ樹脂塗装）や床材との相性により、塗装の剥がれや床への色移り・損傷が生じる場合がありますが、これらに起因する損害は保証の対象外となります。

■ メンテナンス・廃棄方法

- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。
- 各パーツに破損や異常がないか、定期的に製品全体を点検してください。破損や異常が認められた場合は直ちに使用を中止してください。
- ボルト・ネジや各パーツに緩みがないか、定期的に製品全体を点検してください。緩みがある場合は、しっかりと固定し直してください。
- 電源プラグ周辺はほこりが溜まらないよう定期的に清掃してください。ほこりが溜まったまま放置すると、火災の原因となる可能性があります。
- 本製品が濡れたり湿ったりした場合は、直ちに水分を乾いた布で十分に拭き取り、風通しの良い日陰でよく乾かしてください。濡れたまま放置しておくと、サビや臭気の原因となります。

【製品のお手入れ方法】

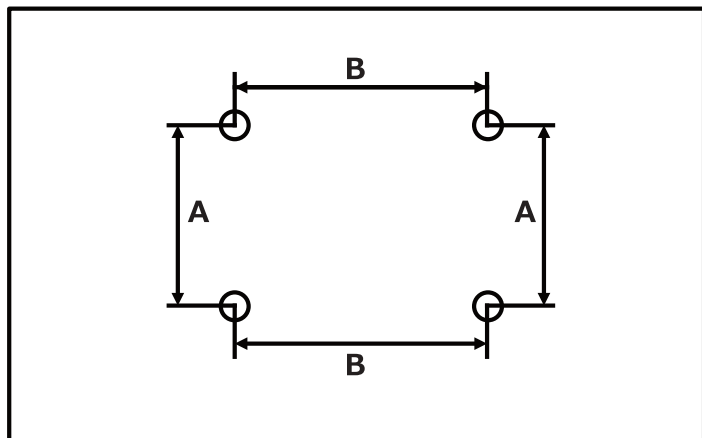
- 本製品を清掃する際はアルコール、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。変色や変形の原因となります。
- 本製品を清掃する際は柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品を水拭きする場合は固く絞った柔らかい布で拭き上げ、直射日光が当たらない風通しの良い場所で十分に乾燥させてください。湿気が残っていると、劣化やサビの原因となります。
- 電池を廃棄する際は、お住まいの自治体の指示に従ってください。

■ 組立前にお読みください



取付予定のテレビの背面形状が下記条件に全て当てはまっているか必ず確認してください。
一つでも条件を満たせていないテレビは本製品に取り付けることができません。

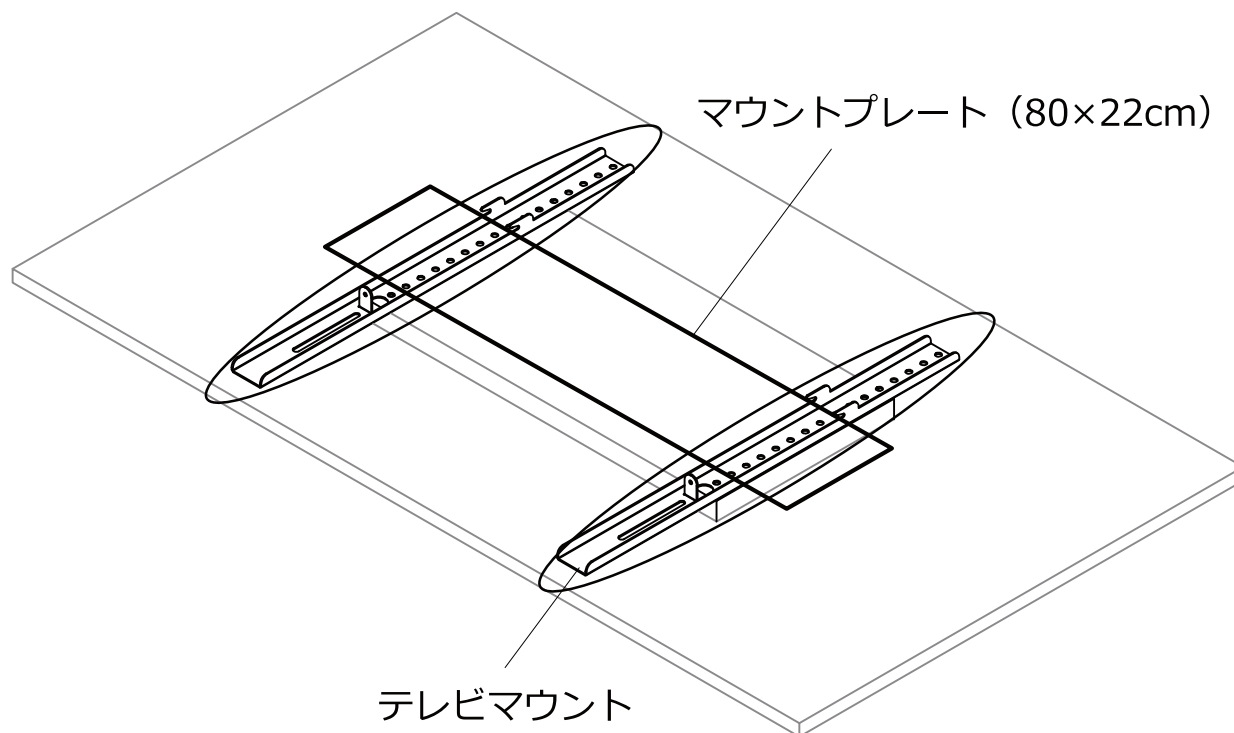
1, 固定用ネジが4箇所あり、それぞれのネジ穴の間隔が下図の条件A,B両方を満たしている



A 10~53cmの範囲内
B 10、20、30、40、50、60、70cmのいずれかに該当
※Bの幅が上下で異なる場合は取付できません。

2, テレビ本体の重量が45kg以下

3, テレビマウント、マウントプレート固定部と干渉する部分に2.5cm以上の突起がない





確実な組み立てのため、**ボルトを取り付ける際はまず手で回して取り付けてください。**
ボルト穴に正しいボルトが真っ直ぐ入ったことを確認し、全ての部品を組み合わせてから最後にレンチでしっかりと増し締めしてください。

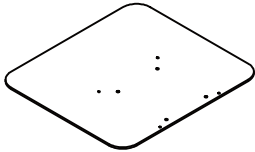
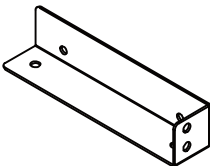
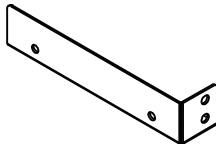
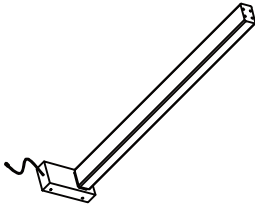
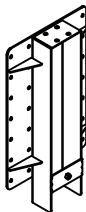
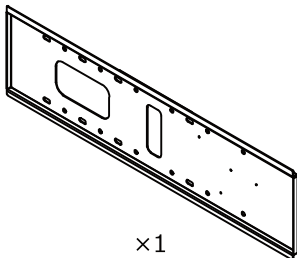
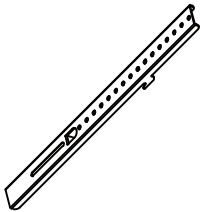
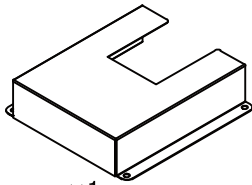
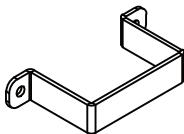
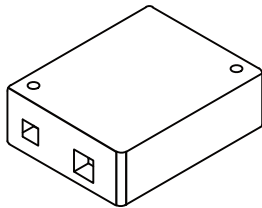
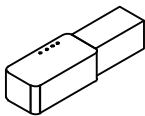
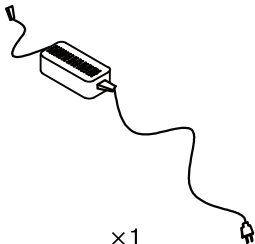
最初にきつくボルトを締めてしまうと、後から組み立てる部品においてボルトとボルト穴位置が合わなくなることがあります。

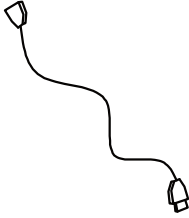
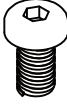
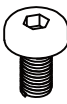
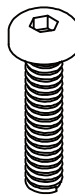
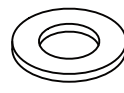
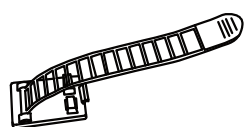
無理な力で斜めにねじ込むとボルト穴がつぶれボルトが入らなくなります。

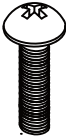
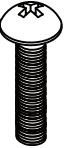
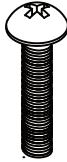
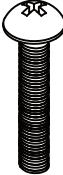
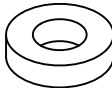
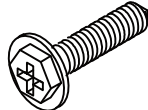
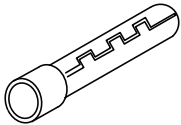
また、誤ったボルトを使用すると製品が破損する場合があります。

※誤った組立方法にて製品が破損した場合は、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。

■ 部品・付属品

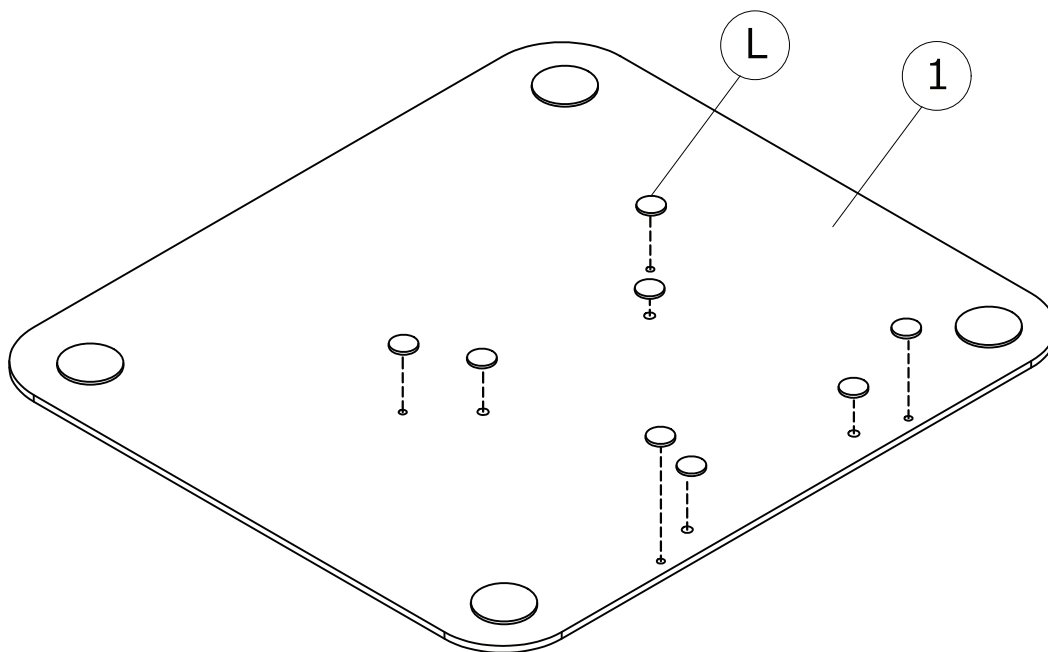
①	ベース	②	固定ステー（右）	③	固定ステー（左）
					
×1		×1		×1	
④	シャフト	⑤	マウント基部	⑥	マウントプレート
					
×1		×1		×1	
⑦	テレビマウント	⑧	ベースカバー	⑨	ホルダー
					
×2		×1		×1	
⑩	コントロールボックス	⑪	無線レシーバー	⑫	AC電源
					
×1		×1		×1	

⑬	延長ケーブル	⑭	コントローラー	A	ボルト M8×12mm
 ×1		 ×1		 ×12	
B	ボルト M6×12mm	C	ボルト M6×8mm	D	ボルト M6×45mm
 ×8		 ×4		 ×2	
E	ボルト M4×12mm	F	スプリングワッシャー M8	G	ワッシャー M8
 ×4		 ×4		 ×4	
H	ワッシャー M6	I	調整ネジ	J	六角レンチ
 ×4		 ×1		 ×1	
K	ケーブルクリップ	L	ネジフェルト	M	ロゴプレート
 ×2		 ×8		 ×1	

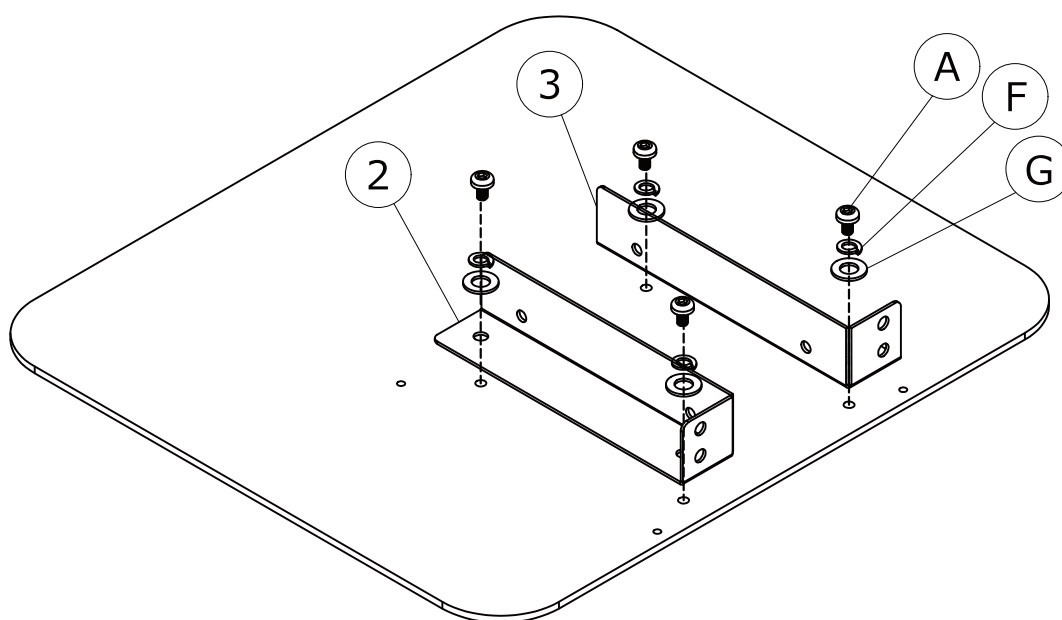
M	テレビ固定用ボルトセット			
M4x12	M4x35	M5x12	M5x35	M6x12
				
×4	×4	×4	×4	×4
M6x20	M6x35	M8x16	M8x20	M8x25
				
×4	×4	×4	×4	×4
M8x30	M8x35	M8x40	M8x45	M8x50
				
×4	×4	×4	×4	×4
M5ワッシャー	M8ワッシャー	M8スペーサー (5mm)	M8スペーサー (20mm)	壁固定用ボルト
				
×8	×8	×8	×4	×4
石膏ボードアンカー				
				
×4				

■ 組み立て手順

- 1 ① ベースの裏面に L ネジフェルトを取り付けます。

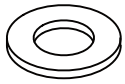


- 2 ① ベースに ② 固定ステー（右）と ③ 固定ステー（左）を配置し、A ボルト、F スプリングワッシャー、G ワッシャーの順に通してしっかりと固定します。
※誤ったボルトを使用すると床側を傷つけるおそれがあります。

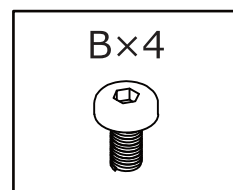
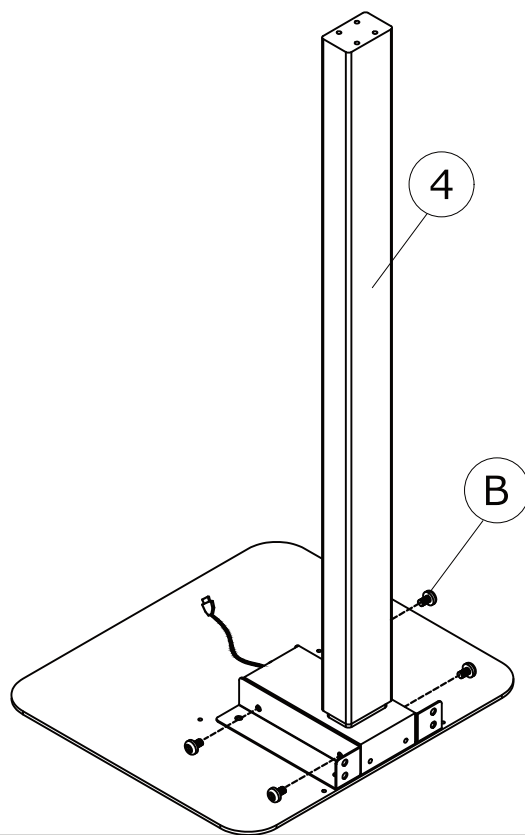


A×4

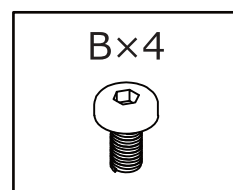
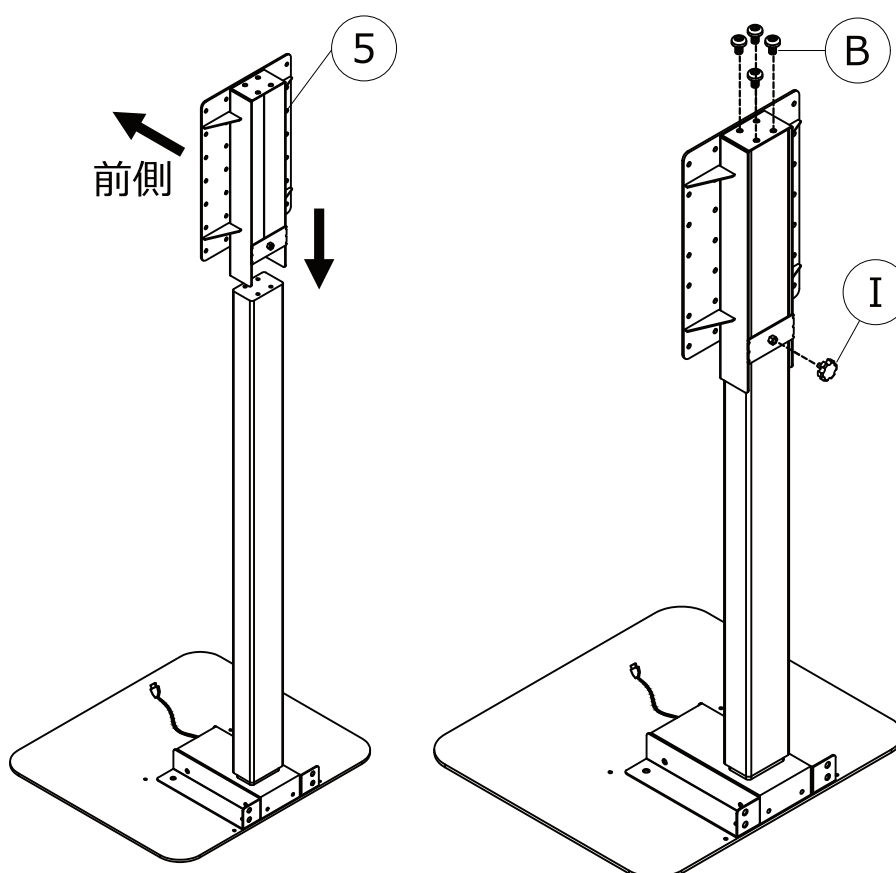
F×4

G×4


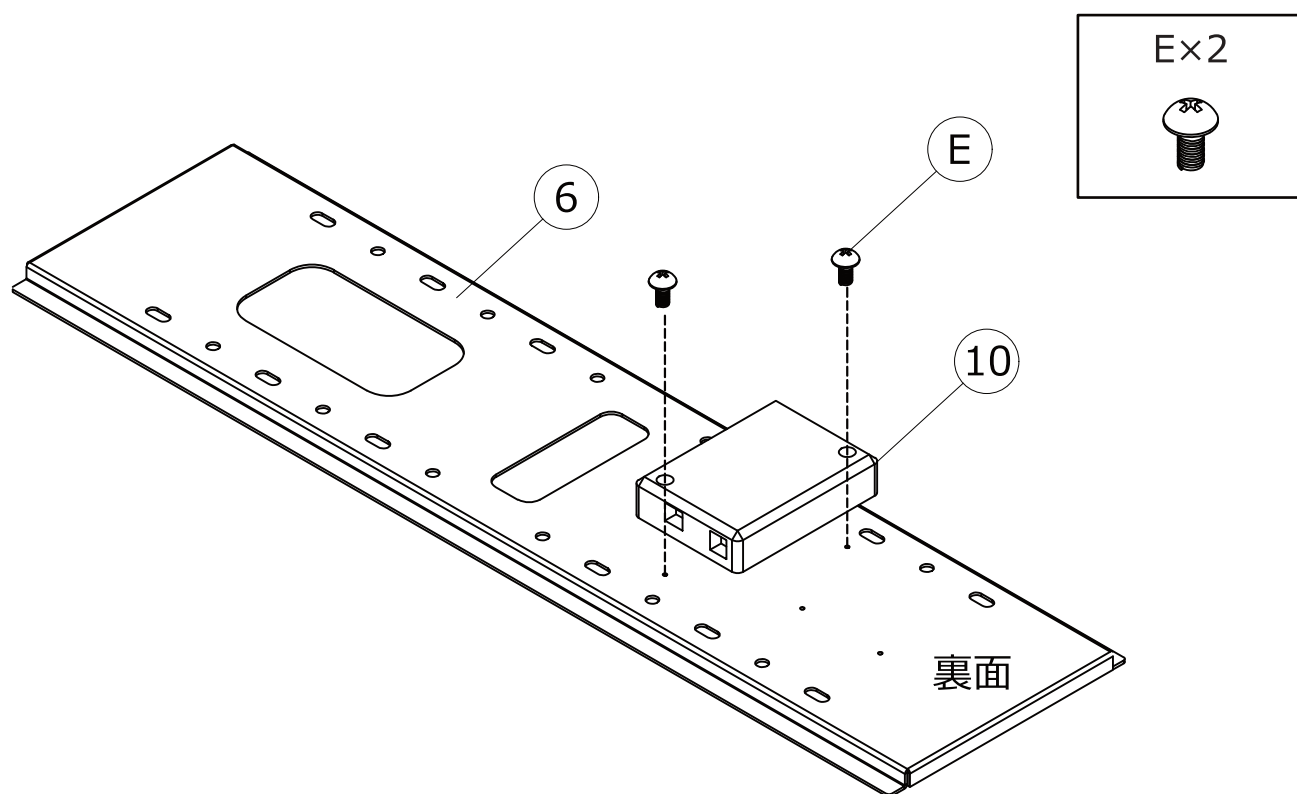
- 3** 組み立てたベースのステーの間に ④ シャフトを差し込み、B ボルトでしっかりと固定します。
※シャフトが入りにくい場合は、**2** の工程で締めたAボルトを少し緩めてください。
シャフトの固定後、Aボルトを必ず締め直してください。



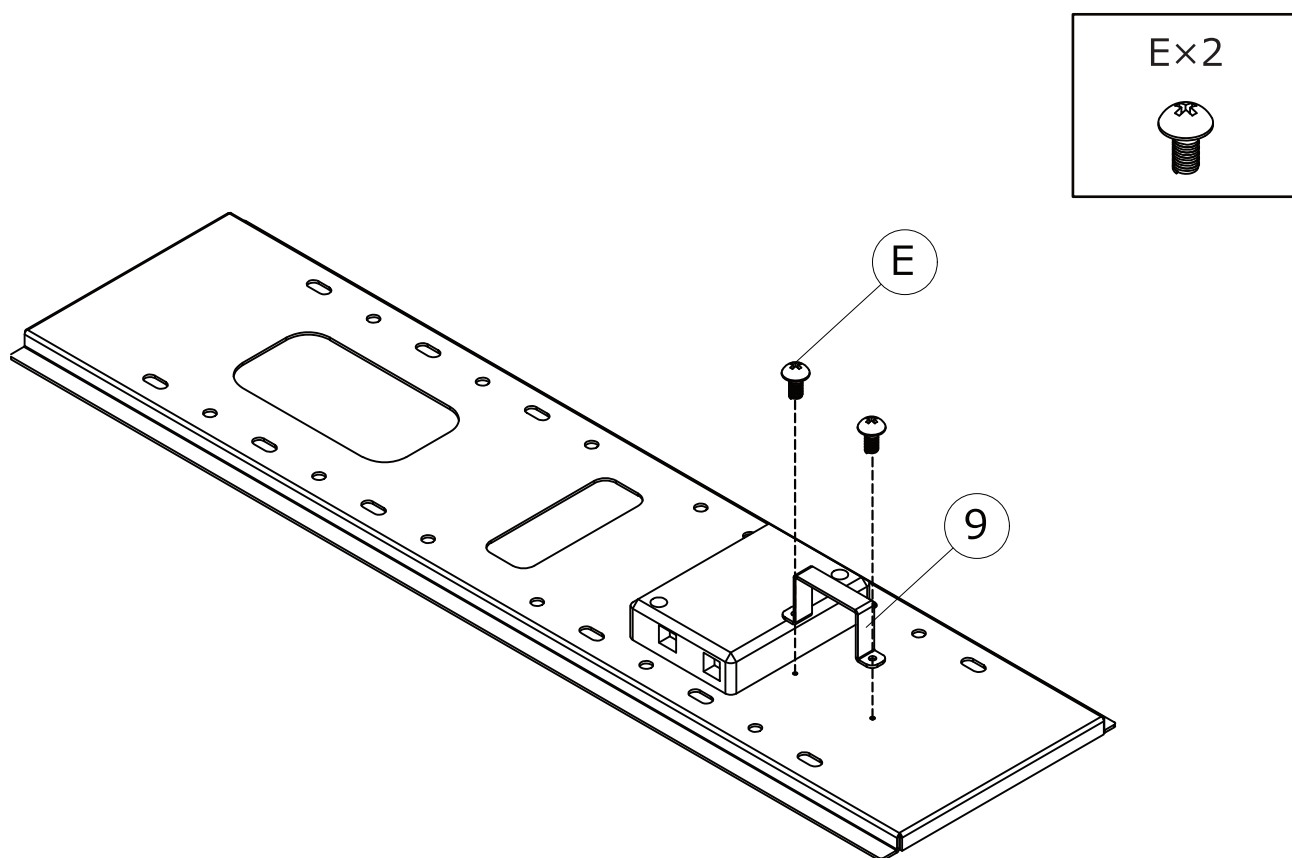
- 4** ④ シャフトの上部から ⑤ マウント基部を差し込みます。差し込んだ ⑤ マウント基部を B ボルトでしっかりと固定してから I 調整ネジを取り付けてください。
※マウント基部の向きに注意して差し込んでください。



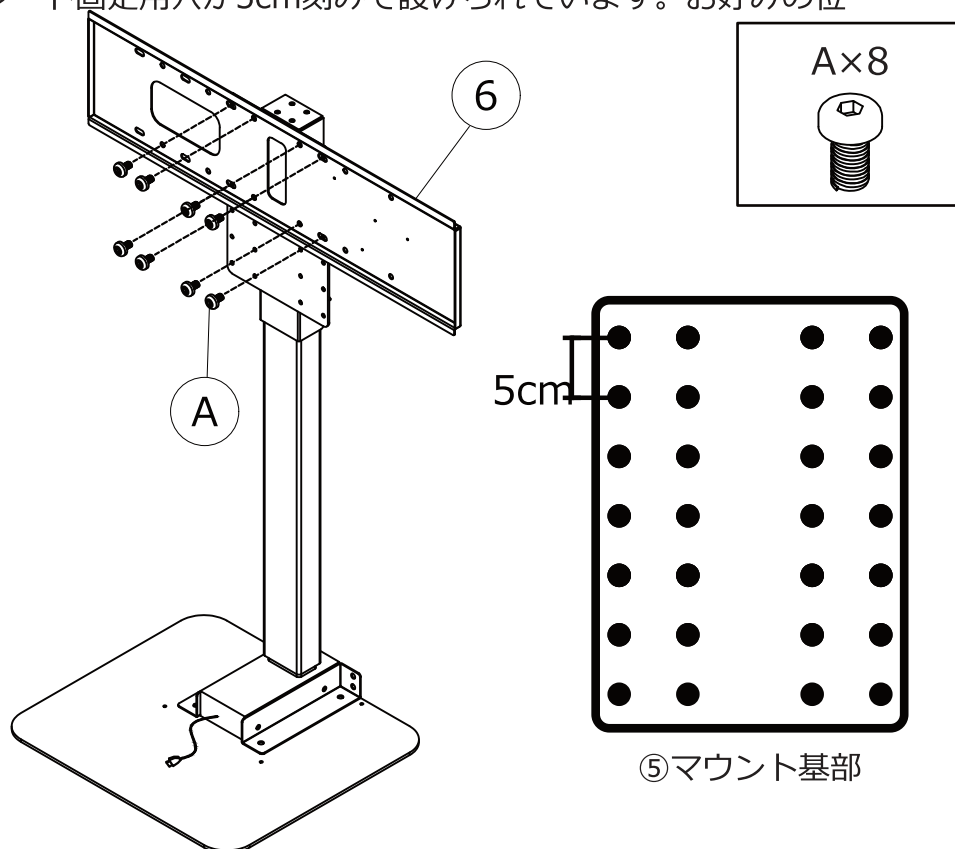
- 5 ⑥ マウントプレートの平らな面（裏面）の下図の位置に ⑩ コントロールボックスを配置し、E ボルトで取り付けます。



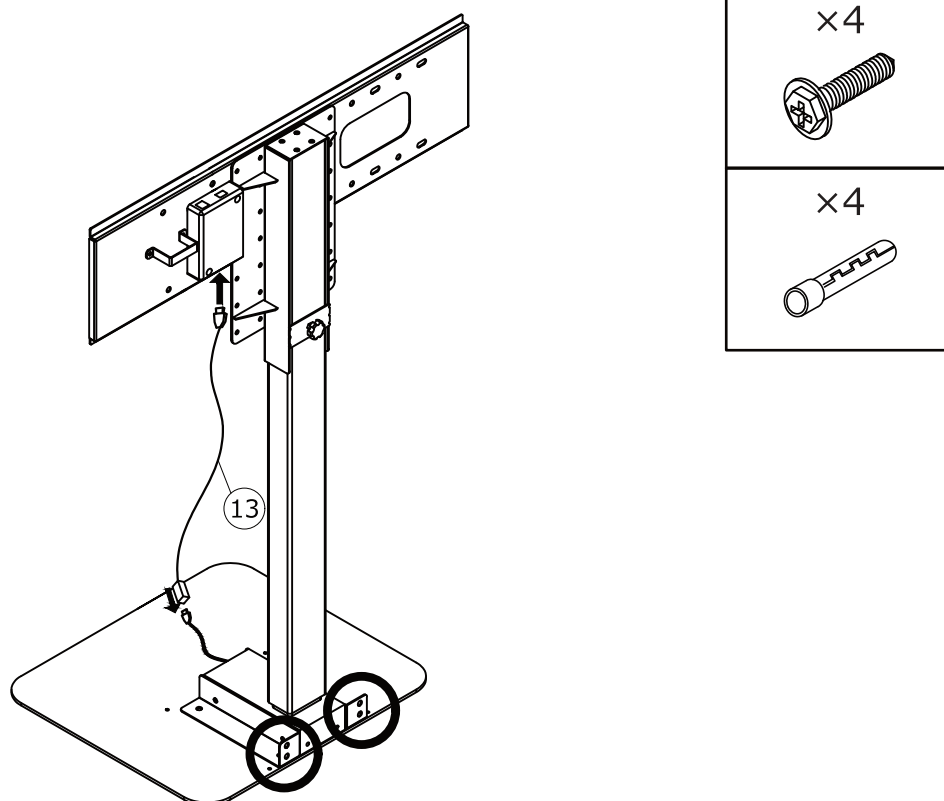
- 6 ⑥ マウントプレートに ⑨ ホルダーを配置し、E ボルトを使用してしっかりと固定します。



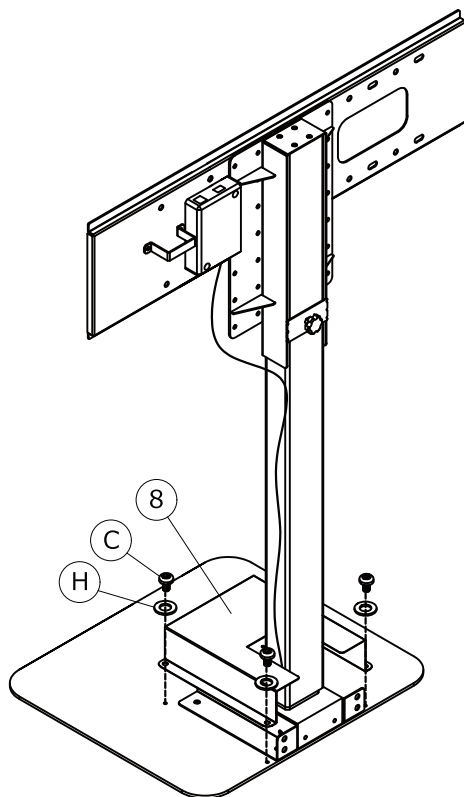
- 7 ⑤ マウント基部に ⑥ マウントプレートを合わせ、A ボルトでしっかりと固定します。
この際、マウントプレートの固定位置が左右にずれていないか注意してください。
マウント基部はマウントプレート固定用穴が5cm刻みで設けられています。お好みの位置に取り付けてください。



- 8 ⑩ コントロールボックスに ⑬ 延長ケーブルを接続します。
次にテレビ固定用ボルトセット (M) 内の壁固定用ボルトを②③固定ステーの壁側の穴を通して壁に固定してください。壁が石膏ボードの場合は、先に穴をあけて石膏ボードアンカーを壁に押し込んでから、壁固定ボルトをねじ込んで固定してください。
※テレビ取り付け後に固定したい場合は次の工程をスキップし、固定後行ってください。
※テレビ取り付け後に、テレビごと本製品を絶対に移動させないでください。



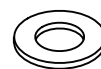
- 9 ベース部分に ⑧ ベースカバーを被せ、H ワッシャーと C ボルトを使用してしっかりと固定します。



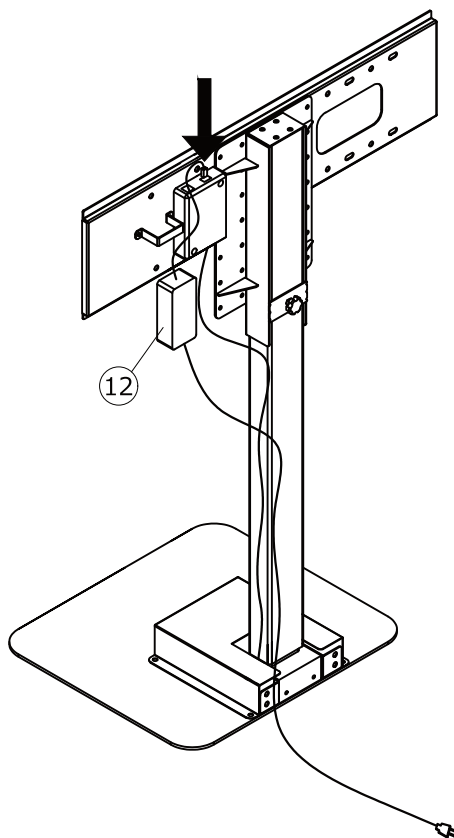
C×4



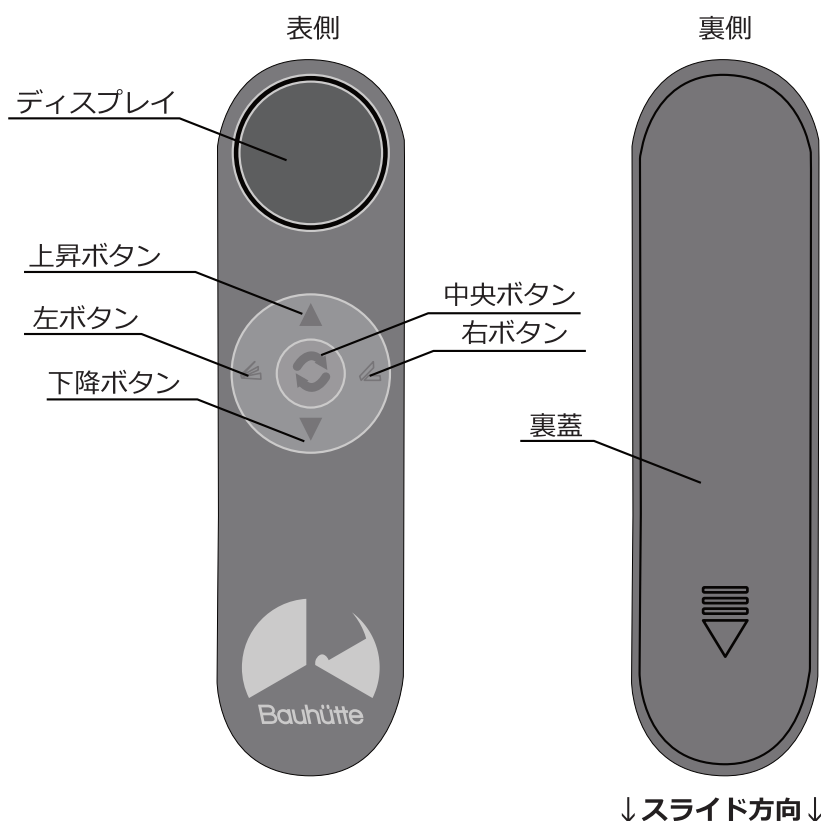
H×4



- 10 ⑫ AC電源のケーブルを⑩コントロールボックスに接続します。



- 11** ⑪のコントローラーの同期・初期化を行います。電源ケーブルを一度電源に繋いでください。次にリモコンの裏蓋を模様の方に親指で押すようにしながらスライドして外し、単4電池を3個入れてください。その後、下記の**同期**と**初期化**を行ってください。



注意

- 電池のプラス (+) とマイナス (-) を間違えないでください。
- 電池はマイナス (-) 側から差し込んでください。
- 新しい電池と古い電池、または種類の異なる電池（アルカリ電池とマンガン電池、充電式電池など）を混ぜて使用しないでください。
- 指定以外の電池（単4形乾電池以外）は使用しないでください。
- 充電式電池は使用しないでください。
- 使い切った電池は、すぐに本体から取り出してください。
- 長期間使用しないときは、電池を取り出して保管してください。

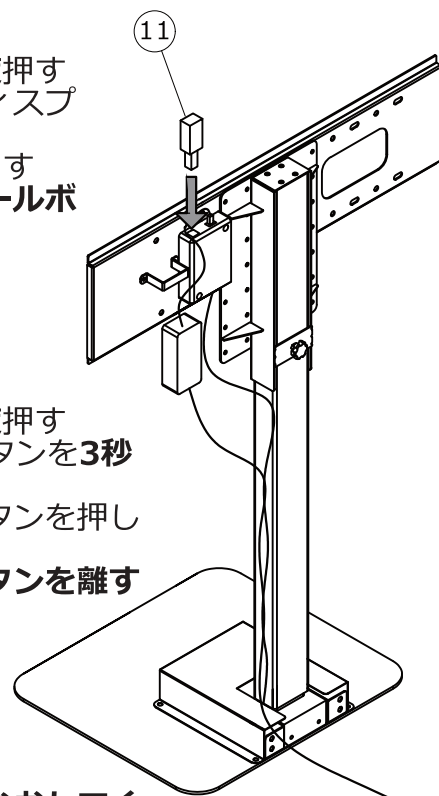
同期

- 1, ディスプレイに何も表示されていない状態で、中央ボタンを**2度**押す
- 2, 左右ボタンのどちらかを一度押してから中央ボタンを押してディスプレイ表示を**"長押しペア"**にする
- 3, 中央ボタンを**3秒以上**長押し、ディスプレイ表示が変わるまで押す
- 4, そのままボタンを押し続けた状態で、⑪レシーバーをコントロールボックスに差し込む
- 5, ディスプレイ表示が になれば同期完了

初期化

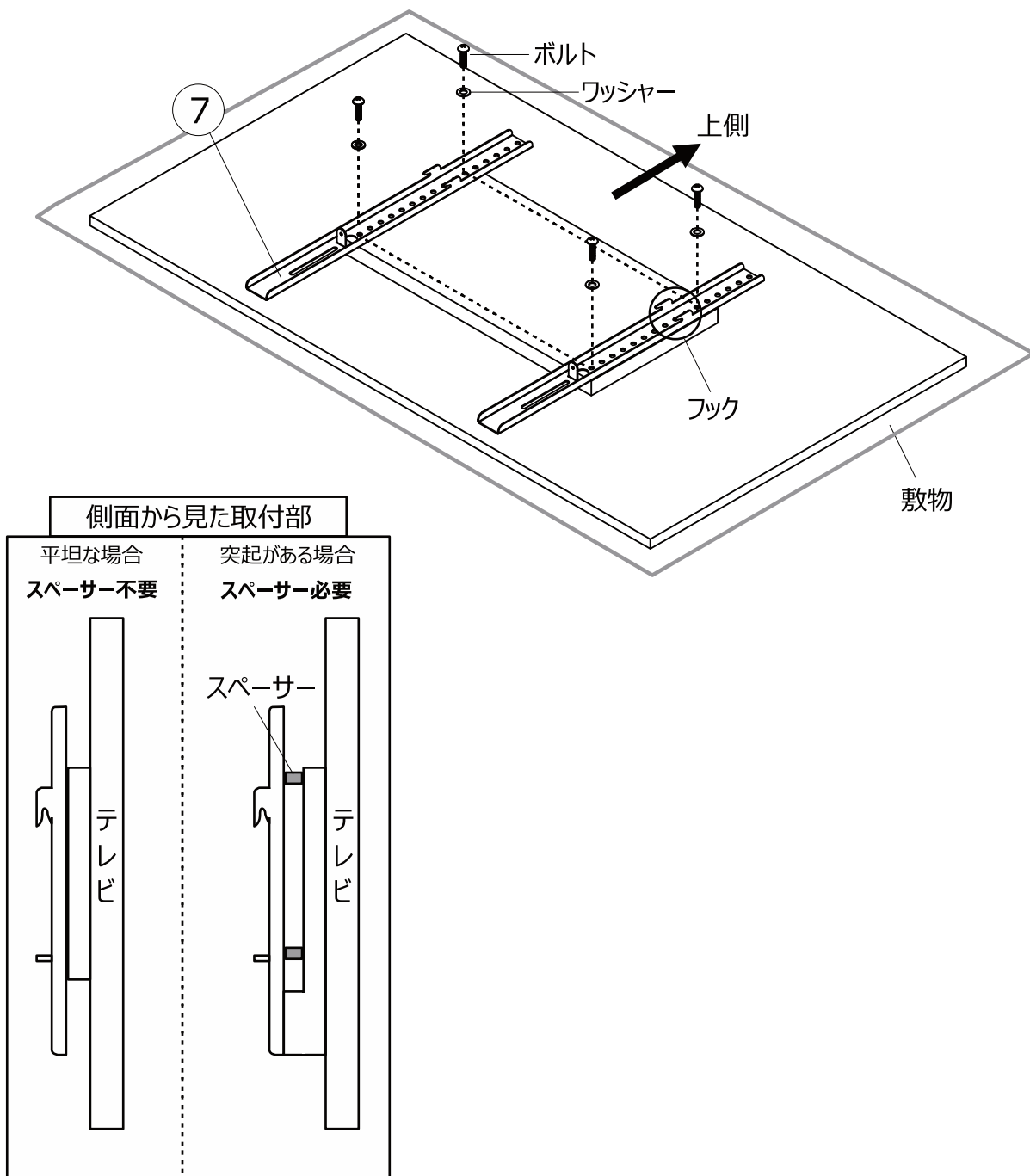
- 1, ディスプレイに何も表示されていない状態で、中央ボタンを**3度**押す
- 2, ディスプレイ表示が**"長押し初期化"**となるのでそのまま中央ボタンを**3秒以上**長押しする
- 3, テレビスタンド本体がゆっくり動き出すので、そのまま中央ボタンを押し続ける
- 4, 最下降したのち、少し上がって**停止したことを確認してからボタンを離す**
- 5, ディスプレイ表示が**"000"**となれば初期化完了

※ディスプレイ表示が**"E04 初期化が必要"**となった場合は、**停止前にボタンを離してしまっています。"初期化"の手順をやりなおしてください。**



- 12 テレビの脚部等をあらかじめ取り外してから敷物の上にテレビを裏向きに置いてください。テレビの背面に ⑦ テレビマウントを合わせ、テレビ固定用ボルトセット (M) の適切なボルト、ワッシャー等を使用して、テレビと平行になるようしっかりと4箇所固定します。この時、テレビマウントのフックがある側がテレビの上側になるように、またテレビマウントの左右の高さを合わせて取り付けてください。高さがずれていると、設置後にテレビが傾く原因となります。

- 注意 ※必ず敷物をしてテレビを保護してください。
※液晶面を下に向けてもよいテレビかどうか必ず確認してください。
※適切なサイズのボルトを使用してください。長すぎたり太すぎるボルトはテレビ内部を破損させる原因となり、短すぎるボルトはテレビが脱落する恐れがあります。
※テレビの仕様によってはMテレビ用固定ボルトセットで対応できない場合がございます。その際は別途ボルト等をご準備ください。
※小型のテレビはテレビマウントがテレビ裏面からはみ出す場合があります。

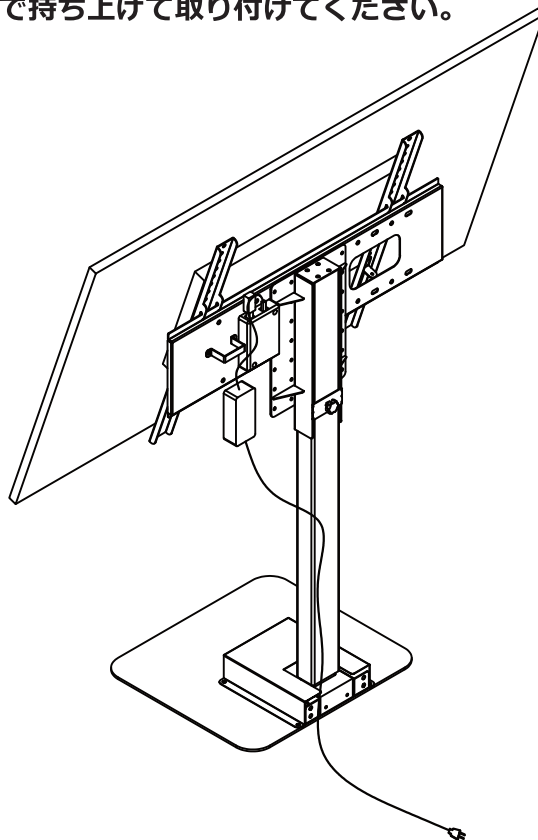


- 13 コンセントから電源を一度抜いてから、テレビを持ち上げて、テレビに取り付けた ⑦ テレビマウントを、⑥ マウントプレートの上部に引っ掛けるようにして乗せます。

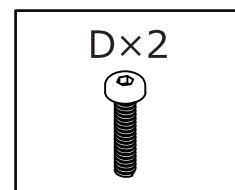
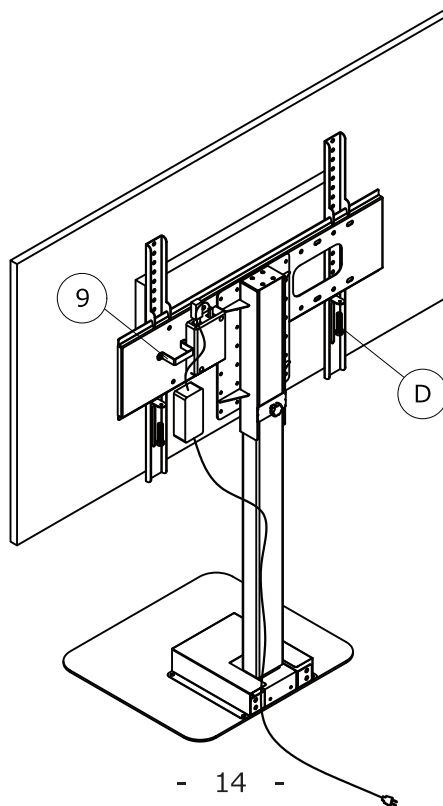


注意

※必ずテレビを2人以上で持ち上げて取り付けてください。

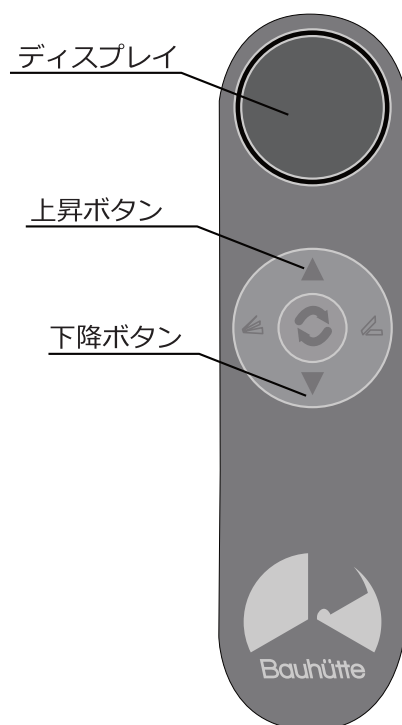


- 14 ⑦ テレビマウントの下部から D ボルトを締め込み、テレビが外れないようにしっかりと固定してください。電源をコンセントに繋げれば完成です。⑨ホルダーにはお好みで電子機器等を吊り下げたり、挟んだりして使用してください。M ロゴプレートはお好みの位置に貼り付けて使用してください。K ケーブルクリップはお好みの位置に貼り付けてケーブル束ねに使用してください。



■ 機能説明

■ 昇降方法



■ 各部の説明

- ディスプレイ：最下部（000）から何cm上昇したか表示されます。
 - 上昇ボタン：押し続けている間上昇し続け、最高値に到達すると自動停止します。
 - 下降ボタン：押し続けている間下降し続け、最低値に到達すると自動停止します。
 - ボタンを離すと昇降が停止します。
- ※その他のボタンは初期設定以外では使用しません。

■ トラブルシューティング

■ ディスプレイに文字が表示されており、昇降できない場合

「E01 モータ接続切断」

ケーブル類がしっかりと接続されているか確認してください。

「E02 負荷過大」

耐荷重量を超過している状態です。積載物が耐荷重量以内か確認してください。

「E04 初期化が必要」

12ページの初期化を再度行ってください。

「E05 電源異常」

AC電源がコントロールボックスに接続されているか、コンセントに繋がっているか確認してください。

※上記方法にて解決できない場合は製品に不具合が発生している可能性が高い状態です。

具体的な症状

「E01 モータ接続切断」→コントロールボックス、モーターが破損している

「E05 電源異常」→コントロールボックス、AC電源が破損している

解決できなかった場合や、上記症状が当てはまらない場合は、弊社カスタマーサポートまでお問い合わせください。